

(特非) さっぽろ自由学校「遊」

SDGsに基づくNPOのアドボカシー力の 向上とセクター間対話の推進

活動地域  北海道



「持続可能な開発と市民社会」WS風景

課題

地域で活動するNPO・NGOのアドボカシー（政策提言）力の弱さ。自治体や企業側の「市民参加」や「協働」に対する表面的な理解。

目標

SDGsやそれを含む2030アジェンダの理念や内容が、多様な主体にとっての共通の目標となり、それと呼応する市民活動の実践や提言がいかされる市民社会の形成。



今後の
展望

地域版メジャーグループの取組みを発展させ、各々のグループのアクションプランを持ちより、各主体間の対話を行うフォーラムを開催するとともに、それらをまとめた地域版のSDGsアクションプランを作成する。

ひろげる助成

2年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

- 持続可能な開発 (SD) のそもそもの考え方と国連のメジャーグループの取組みについて学ぶセミナーを皮切りに、地域版メジャーグループ (MG) 形成に向けた話し合いを行った
- 市民活動団体 (NGO / NPO) を対象に、セミナー「持続可能な開発と市民社会」を開催
- アドボカシー研修「わたしからはじめる社会変革～アドボカシーのいろはを学ぼう」(全5回)を開催
- アイヌ民族間の話し合い「ウコ・イタク」を紋別市にて開催
- SDGsに関連するテーマ (先住民族、フェアトレード、アニマルウェルフェア) で連続講座を開催



地域版メジャーグループに向けた話し合い

地域版MG話し合い参加 **13団体**

イベント参加者の満足度 **90%**

今年度計画の達成度 **80%**

目標達成度 **70%**

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

多様な主体との連携・協働を軸とする活動のため、ねらいや進め方などについて意見共有しつつ進める必要があり時間がかかった。

■ 工夫した点

同様の志向をもつ団体や個人と積極的に連携し、柔軟に活動を展開していった。

〒060-0061
北海道札幌市中央区南1条西
5丁目 愛生館ビル5F
電話：011-252-6752
E-mail：syu@sapporoyu.org
HP：http://sapporoyu.org/

